火災にご注意願います

現在、士別地方消防事務組合管内においての火災件数は２４件となっており、昨年の火災件数（１４件）から増加しており、特に士別市では昨年９件に対し現在１７件と倍増している状況です。

主な火災原因はガスコンロ、焚火（ゴミ焼き）、たばこ等によるものです。

この時季は気温が下がるとともに空気が乾燥し、暖房器具を取り扱う機会が増えるため通常よりも火災が発生しやすく、大火となる可能性も高くなるため、火の取扱いには十分注意が必要です。

火災はちょっとした不注意から起こりますが、注意をすれば防げるものがほとんどです。年末年始に向けたこれからの季節、大切な命と財産を守るためにも家庭や職場で次のことに注意して火災を未然に防ぎましょう。

火災予防の５つのポイント

１．　暖房器具（ストーブ等）の近くに燃えやすいものを置かない。
２．　ガスコンロを着火後は目を離さない、その場から離れない。
３．　コンセントのほこりを清掃し不要なプラグを抜く。
４．　寝たばこをしない、させない。
５．　家の周りの燃えやすいものを置かない。

もし火災が起きてしまったら（火災初期の三原則）

１．　早く知らせる
大声で「火事だ」と叫ぶ。鍋などを叩いて大きな音を出す。
小さな火でも１１９番通報。

２．　早く消す
水をかける。消火器などを使う。ぬれタオルで覆う。
煙で見えない、火が背丈よりも大きい場合は避難を優先。

３．早くにげる
持ち物にこだわらず早く建物の外へ避難。
煙を吸い込まないよう鼻口をタオルなどで覆い姿勢を低く。

（士別地方消防事務組合消防本部）

火災発生件数５年間の推移（各年 1～12 月）

地区	R５ (10 月末)	R4	R3	R2	R 元	主な火災原因
士別市	17	9	9	14	12	ガスコンロ、焚火、ゴミ焼き、たばこ、電気配線器具、ロウソク、ストーブなど
和寒町	2	0	7	4	3	
剣淵町	5	3	6	2	2	
幌加内町	0	2	3	2	合併前	
計	24	14	25	22	20	